



開倫塾ニュース 12月号送付の御案内

各位

御 礼

- 開倫塾創立 30 周年を迎えて -

開倫塾
塾長 林 明夫

1. 謹啓、秋も深まりを見せて参りましたが、開倫塾の塾生、保護者、地域社会、ビジネスパートナー、社員の皆様におかれましては、お元気に御活躍のこととお慶び申し上げます。日頃は、開倫塾の教育サービスに御理解、御協力、御参加を賜り有難く感謝申し上げます。
2. 皆様の御理解、御協力、御参加のお陰をもちまして、今秋開倫塾は創立 30 周年を、また、株式会社開倫塾は 10 月 31 日で設立 25 周年を迎えることができました。足利市の郊外、百頭町の 2 間の借家からスタートした開倫塾ですが、皆様のお陰で、今では 46 校舎、6000 名以上の塾生が学ぶ北関東では屈指(くっし)の地域に根ざした本格的進学塾になることができました。
3. まだまだ不十分な点ばかりでございますが、開倫塾のよい点はどんどん伸ばし、また、数多い改善点は、亀のようなスピードで誠に申し訳ありませんが、少しずつ着実に改め、「昨年よりは今年、今年よりは来年」、「昨日よりは今日、今日よりは明日」少しでもよくしようの精神で改善を積み重ねたく存じますので、今後もどうかよろしくお願い申し上げます。
4. この「塾長通信」は、毎月 1 回御送りさせて頂いている「開倫塾ニュース送付の御案内」として、最終ページに開倫塾ニュースの内容を御紹介すると同時に、塾長である私が執筆させて頂いている「開倫塾ニュース」の 2 ページ目の「巻頭言」を補うものとして、原則毎月発行させて頂いているものです。
毎月の「巻頭言」を再掲載すると同時に、スペースの関係で御説明が不足しているところを「コメント」として補ったもの、1 か月の間に書き記した原稿、CRT 栃木放送のラジオ番組として 23 年目に入った「開倫塾の時間」の速記録で御参考になりそうなものなどを、皆様の御参考になればと掲載させて頂いております。
毎回かなりの分量になり恐縮でございますが、もし可能であれば赤ボールペンや蛍光ペンを御用意頂き、参考になりそうなところがあれば、印やマークをしながら繰り返しお読み頂ければ、開倫塾が一体何を指すのか、開倫塾をどのように活用すればよいのかが、具体的におわかりになると存じます。また、「開倫塾ニュース」と「塾長通信」を御家庭の決まった場所に保管し折に触れて読み返して頂きますと、お役に立つこともあると思います。
5. 開倫塾が目指すのは、僭越(せんえつ)とは存じますが、「一人ひとりの人生における成功の実現」と「正常に機能する社会」(持続発展可能な社会)の形成に少しでも貢献することであります。開倫塾のすべての教育サービス活動、塾長である私のこの「塾長通信」執筆をはじめとするすべての行動は、この一点に集約されます。そのような「社会的使命」(mission、ミッション)に基づいた開倫塾でありますことを、是非御理解頂いた上で、開倫塾を御活用賜れば幸いに存じます。
6. なお、そうは申しましても、至らない点が数多くあると存じますので、もしお気づきの点がありましたらどのようなことでも御遠慮なく校舎の担当講師、事務職員、校長、副校長、本部(0120-066555)の事務職員、塾長室室長 高尾、総務部長 島田、塾長 林 まで御連絡賜りますようお願い申し上げます。

感謝

10月6日と13日の両日、客員教授を務める宇都宮大学で、工学部の3・4年生の学生120名余りに経営工学序論の講義をしました。授業で質問を求めたところ、就職活動に成功するにはどうしたらよいかというものが多かったので、参考までにと次のような内容をお答えしました。

就職試験に合格するためには 宇都宮大学工学部の学生の質問に答えて

開倫塾塾長

宇都宮大学大学院工学研究科客員教授
林 明夫

Q 宇都宮大学の工学部の学生の約半分は大学卒業後就職し、約半分は大学院に進学します。大学院に進学した学生も、大学院を修了後いずれは大半が就職をします。就職試験で成功するためにどのような準備をしたらよいでしょうか。

A (林明夫。以下省略)何事も「自覚」が大切です。何のために生きるのか、この世に生きて後世に何を遺したいのかなどを一度は深く考えた上で、自分はどのような一生を送りたいのかを心に決めることが最も大切と考えます。

人生の過ごし方を考えた上で、何のために働くのか、何のために社会的活動をするのかを考え、就職の意味を自分なりに言葉で表現できるようにしておくことです。

企業や官公庁などの就職先では、採用(就職)試験があり、履歴書には志望動機を書く欄があり、また、何回も行われる面接試験では、なぜこの職場への就職を希望するのかが必ず質問されます。履歴書を審査する人事担当者や面接を担当する人は、毎年何十人、何百人もの入社希望者を見ているので、あやふやな態度では合格することができません。

しっかりとした考えを持った人のみが合格を果たします。

Q 「自覚」を深めるには、どうしたらよいでしょうか。

A 本と新聞をじっくり読み込むことを私はお勧めします。

(1)何のために生きるのか、何のために働くのか、何のために社会的活動をするのかなど、人生について深く考えた本や伝記はとても参考になります。

私は、内村鑑三先生の「後世への最大遺物、デンマーク国の話」と「代表的日本人」をお勧めします。岩波文庫の中にある100ページぐらいの薄い本ですが、この2冊をゆっくりと5～6回読むと、人間としての生き方を考えるときの参考になります。

パナソニックの創業者で、経営の神様と言われた松下幸之助先生の本は、図書館や書店にたくさん並んでいます。とても参考になりますよ。

トーマス・フリードマンという人の書いた「フラット化する世界」という本は、これからの世界がどうなるかを知る上で貴重な1冊です。英語が得意な人は、The World is Flatが原題ですので、是非英語で読んで下さいね。

開倫塾の塾生の皆様は、ほぼ全員が高校卒業後に大学等に進学なさるので、開倫塾の塾生である間に、読書と新聞、図書館、勉強の仕方の4点に注目して頂きたく希望します。

(2)新聞を読み、社会で今起きていることについて自分で考え、批判的思考能力(クリティカル・シンキング)を身につけることも、希望する仕事に就くには必要不可欠です。

なぜなら、どんな仕事でも、厳しく動く社会の変化に対応し続けられない限り成り立たないのが現代だからです。自分の力で社会がどのように動いているかを見て、自分の力でどのように自分の仕事の仕方を変えるか考える必要があります。それには、新聞をじっくり毎日読むのが一番です。

就職試験の作文や面接でも、現代社会の課題について必ず意見が求められます。あやふやな知識や情報で合格することは望めません。

Q 結構大変なのですね。

A その通りです。採用する方もよい人を採用しようと真剣ですからね。試験には、作文が必ずあります。採用担当者が読んでわかる文字と文章がスラスラ書けるよう練習をすることが大事です。

学校や先生方へ提出する文書や授業の最後に書くレポートを書くときに、作文の練習と考え、誤字脱字のないわかりやすい文章にすることを心掛けましょうね。気をつけさえすれば、作文はどんどんうまくなります。

小さい文字は絶対禁止です。作文用紙やレポート用紙の使い方、ルールも身につけて下さいね。(書き始めは一文字下げる、本の名前には「 」(かぎかっこ)をつけるなど、文を書くときの決まりがいくつかあります。)

Q 最後に一言どうぞ。

A 入学試験も就職試験も、「自覚」を持って準備することが大切です。

何のために働くのか。私は、生活できるだけの収入を得るためと、仕事を通して自己実現する、つまり社会のお役に立つためであると考えます。

人は一生涯生きて、後の世(後世)に何を遺したらよいのか。ああ、あの人はまじめな生き方をした人だな、よく生きた人だなというものを少しでも遺せたら素晴らしいと、私は考えます。

[コメント]

開倫塾の塾生の皆様は、高校卒業後、大半の方が大学・短期大学・専門学校等の高等教育機関に進学なさいます。私は、佐野短期大学や白鷗大学、宇都宮大学や同大学院で教えさせて頂いておりますが、学生は皆文字通り、一所懸命一つの所で命を懸(か)けるくらい熱心に学んでおられます。

ただ、不足しているのは、本格的な読書により思慮深さを身につけることと、新聞を毎日じっくり読み込み自分で考える力、とりわけ批判的思考能力を身につけること、さらに言うなら、大学の図書館の活用 　　です。学び方を学ぶ能力、つまり勉強の仕方を身につけていない人も

紹介

- ・開倫塾塾長
- ・宇都宮大学大学院工学研究科客員教授
- ・マニー株式会社(ジャスダック・J ストック、手術用縫合針製造) 社外取締役
- ・社団法人栃木県生産性本部理事
- ・栃木県社会教育委員(栃木県教育委員会)
- ・社団法人栃木県経済同友会幹事、社団法人経済同友会(東京)幹事、群馬経済同友会、福島経済同友会 各々会員。茨城経営者協会 会員。
- ・学校法人 有朋学園 東日本高等学院(福島市)理事長
- ・開倫コネスコ協会会長
- ・CRT ラジオ 栃木放送「開倫塾の時間」担当



下野新聞社は10月から、足利事件の大型検証企画「らせんの真実 冤罪・足利事件」の連載を始めます。またくらすα面、地域版でも新企画をスタートさせます。ご期待ください。

10月から新企画

必勝受験塾 林明夫塾長の中3生指南

来春高校受験に臨む中学3年生に、勉強の方法や心構えなどをアドバイスします。執筆は学習塾「開倫塾」の林明夫塾長が担当。「高校入試基礎力養成講座」とともにご活用ください。11日から第2、第4日曜日付。

[コメント]

栃木県内で30万部以上発行されている下野新聞社から依頼されて、2009年10月から2010年3月まで毎月2回、第2、第4日曜日に、高校入試受験生の勉強の仕方、心構えを書かせて頂くことになりました。

お読みになりやすいように、Q&Aの形で執筆させて頂いております。

毎月発行の「開倫塾ニュース」や毎週土曜日午前9時15分から放送のCRT栃木放送「開倫塾の時間」の総まとめとして御一読下さい。

必勝受験塾

林明夫塾長の中学生指南

1



林明夫塾長

1950年足利市生まれ。塾生数6500人、社員数3500人と県内有数の規模の学習塾・開倫塾塾長。CR T橋本放送で「開倫塾の時間」を担当。宇都宮大学大学院客員教授、マニーマニ社取締役などを務める。



イラスト/ 仲田真代

来春高校受験に臨む中学3年生にとって、時期に応じた対策が大切です。開倫塾(足利市)の林明夫塾長が受験生「ウカルさん」の疑問に答える形で、勉強の方法や志望校の決定などについてアドバイスします。第1回は模擬テストの活用方法です。

模擬テストの活用

◇ ウカル 模擬テストを効果的に活用するには、どうすればいいですか。
塾長 模試で間違っ

た問題を徹底的に分析(誤答分析)することです。試験終了直後に、一問、一問丁寧に問題を検討。間違った問題

辞書などで、なるほどとよく分かるまで理解することがまずは大切です。理解はしているが、

の練習が必要です。ウカル どんな練習ですか。具体的に教えてください。

出るまでにする繰り返しの練習です。ウカル 応用問題ができない場合はどうしますか。

誤答分析で偏差値アップ

塾長 過去に入学試験や模擬試験で出題された問題を少なくとも5〜6年分、できれば、4〜5回ずつ実際に解いてみるのが最も効果的です。過去問を解き、できなかった問題について、先ほどの誤答分析を行うと応用力が付きまます。本日の下野模試も、誤答分析が終わったら、5〜6回解き直すことをお勧めします。応用力が確実に身に付きますよ。ウカル やり方次第で差がつきそうですね。

について、なぜ正解しなかったのか、本当の原因を考えます。もし、問題や設問の内容がよく分かっている、つまり理解不足が原因ならどうするか。教科書や参考書、

うる覚えや、うっかりミスが原因ならどうするか。一度なるほどと理解した内容を正確に身に付ける、つまり定着させるためには三つ

ることですが声を出して読む音読練習。正確に書けるまでにする書き取り練習。基本的な問題を何度も解くことで、見た瞬間に答えが

ることで声を出して読む音読練習。正確に書けるまでにする書き取り練習。基本的な問題を何度も解くことで、見た瞬間に答えが

塾長 受験勉強のこっちは、勉強時間の絶対量を確保すること、勉強方法を工夫することです。勉強時間が少なければ、また勉強方法がまずければ成績は上がりません。

「自分は受験生である」「自分の未来は自分で切り開く」「志望校合格は自分の力で勝ち取る」という自覚も欠かせません。皆さん、がんばりましょうね。

必勝 受験塾

林明夫塾長の
中3生指南



2

中学3年生にとって
高校入試は来春に迫っ
ています。効果的に勉
強するにはどうすれば
いいか、受験生・ウカ
ルさんは悩んでいます。
推薦入試の作文対
策なども含め、開倫塾
の林明夫塾長がアドバ
イスします。

◇ ◇

ウカル 効果の上が
る受験勉強法を教え
てください。

塾長 受験生として
の自覚をもって、一日
一日を大切に過ごすこ
とです。

効果の上がる勉強法

時間 できるだけ多くとる

ウカル 受験生とし
ての自覚とは何です
か。

塾長 何のために受

験するのか、合格した
ら高校で何をすること
をはっきりさせること
です。

ウカル えっ、そん
な難しいことはあまり
考えたことがありませ
ん。どうしたらそのよ
うな自覚がもてます

か。

塾長 読書をする
と、自分自身を振り返
る自省心や思慮深さが

で手が回りません。
塾長 いつもカバン
の中に1〜2冊の本や
昨日の新聞を入れてお

き、勉強の合間、合間
に読むことをお勧めし
ます。推薦入試の作文
や面接でも、読書や新

聞はとても役に立ちま
すよ。

ウカル 効果の上が
る勉強法を教えてください。

塾長 勉強時間をで
きるだけ多くとること
が大事。夕方学校から
家に帰り、夕食までの
1〜2時間、夜、寝る
前の1〜2時間、朝少
し早く起きて、朝食ま
での1〜2時間、確実
に机に向かうことで
す。これだけでも3〜
6時間はできますよ。

学校が休みの日に
は、学校の平日の授業
時間にあわせて昼間勉
強することがコツで
す。夜は、7〜8時間
睡眠をとりましょう。

ウカル どのように
勉強したらよいのです
か。

塾長 各科目ごと
に、自分はこれで勉強
するのだという教材を
いくつか決めること。
教材を決めたら、繰り
返し勉強し、隅から隅
まで一語残らず覚えて
しまうこと。これが受
験勉強のコツです。
(次回は11月8日掲
載予定です)

新聞を読んで考える
と、批判的思考能力が
身につきます。新聞を
読んで、社会ではどの
ようなことが起こって
いるのか知り、何のた
めに学ぶのか、受験勉
強をするのかをお考え
ください。

ウカル 受験勉強で
忙しくて、本や新聞ま



イラスト/小林隆一 SHIMOTSUKE GRAPHICS

高校受験への不安や悩み、疑問など
をお寄せください。受験生と保護者を
応援する記事の参考にします。320-86
86、宇都宮市昭和1の8の11、下野新
聞社くらし文化部「必勝受験塾」係。メ
ールはkurashibunka@shimotsuke.co.jp

学習時間 × 学習方法 = 学習効果
- 受験勉強の時間を確保するには -

開倫塾
塾長 林明夫

Q：このかけ算は何ですか。

A：学習効果は、学習時間と学習方法のかけ算により決まるということです。

かけ算ですから、方法はよくても時間が足りなければ効果は上がりません。また、時間が多くても方法がまずければ学習効果は上がりません。

学習の効果を上げるには、時間を増やすことと、方法を工夫することが大事。このことを、このかけ算は表しています。

受験勉強にもこのかけ算はあてはまりますよ。

Q：え、本当ですか。どうすれば受験勉強の時間を確保できるか教えてください。

A：わかりました。受験生の生活に合わせていっしょに考えましょうね。夕方は、部活動だと思って夕食まで机に向かうことをおすすめします。

学校から帰って少し休んだら、夕食の時間まで1～2時間勉強。

楽しく夕食をとった後、また、1～2時間勉強。

気分転換もかねて入浴した後、床に就くまで1～2時間勉強。

これだけでも合計すれば、3～6時間の家庭学習時間が確保できます。

受験生でも、夜は12時までには床に就き、睡眠時間を十分確保して下さいね。

学校が休みの日には、学校の授業時間に合わせて自宅学習すると、学習時間が確保できますよ。

Q：気をつけた方がよいことは何ですか。

A：学習時間の絶対量を確保するために、長く時間をかけていたことはできるだけ短くすることです。

長電話、長メール、長TV、長マンガ、長ファミコン、長ケンカ等々。長風呂の人はサッと入りましょう。

一番もったいないのは長時間悩むことです。いくら悩んでも成績は上がりません。悩む時間は1日30分までと決め、悩む時間があつたら机に向かいましょう。

Q：最後に一言どうぞ。

A：自分は受験生であるということを自覚して、受験生としての生活に徹して勉強時間を確保しましょうね。

以上

[コメント]

下野新聞第2回(10月25日)の記事の下書きの一つとして書いたものです。ご一緒にお読み下さい。

社団法人経済同友会(東京)から派遣されて、中学校で授業をしたときのレジュメ(メモ)です。

東京都墨田区立文花中学校
3年5組出張授業資料

2009年10月19日(月)
11:50 ~ 12:40
東京都墨田区立文花中学校

今、社会は中学生に何を望んでいるか
——これからの社会における自分の生かし方とは——

経済同友会
林 明夫

1. はじめに—今の社会はどのような社会か—
 - (1) 知識基盤社会
 - (2) グローバル化社会
 - (3) 人口減少社会(少子高齢化社会)
但し、世界は「人口爆発」
2. 今、社会は中学生に何を望んでいるか
 - (1) 人生の成功
—よく生きること—
 - (2) 正常に機能する社会(持続発展する社会)づくり
—人様のお役に立つこと—
3. 何のために働くのか(働く意味)
 - (1) 「生活できるだけの収入」を得ること
 - (2) 仕事を通して「自己実現」を果たすこと
4. これからの社会で求められる能力とは
 - (1) 知識・情報・技術を上手に組み合わせて用いる能力
学校での教育(教科、教科外の活動)
コンピュータを用いること
専門技術・専門分野—得意分野—をもつこと

(2)多様な集団で交流できる能力

異なった考え、文化、ことばをもつ人々と交流できる
相手をそのまま受け入れる
英語（外国語）を使うことができる

(3)自律的に活動できる能力—自己責任、自助努力—

自分がされていやなことはしない
ルールの中でプレイをする
法律に反することはしない

5. ではどうすればよいのか

(1)学び方を学ぶ（Learning To Learn ラーニング・トゥ・ラーン）を身につける能力

(2)読書により思慮深さを身につける

心に残ったことは「書き抜き読書ノート」

(3)新聞を読み、世の中で何が起きているかを知った上で、自分で考える力を身につける

批判的思考能力を身につける
スクラップブックに新聞記事を切り抜き保存しよう

(4)学校での教科学習を大切にす—学校の教科書は一生保存しよう—

(5)学校での教科以外の活動に積極的に取り組む

(6)「自覚」をもって学ぶ

6. おわりに—生きていく上で大切なこと—

(1)躰（しつけ）

美しい立居振る舞い
（ア）靴は手でそろえる
（イ）服装第一

敬語表現を含む言葉遣い（ことばづかい）

（ア）です、ます調で話すことができる
（イ）元気にあいさつ—あいさつ第一—
（ウ）お礼をいうこと（感謝をことばで表現すること）ができる

(2)学び続けること

「教育ある人とは学び続ける人」(ドラッカー先生)
「一生勉強、一生青春」 (相田みつを先生)

(3)健康第一(身体の健康、心の健康)

「いつまでも若々しく生きる」(中村天風先生)

御清聴を感謝申し上げます。

[コメント]

墨田区立文花中学校は非常に熱心な学校で、毎年1回、経済同友会から講師を派遣してもらい、中1～中3までの全校生徒に経営者の話を聞かせている。

この日も、13名の経営者が講師として熱弁をふるった。()

- 2009年10月28日 林明夫記 -

CRT 栃木放送『開倫塾の時間』

2009年5月16日(土)放送内容資料

新型インフルエンザに備えよう
- 自分なりの健康法を考えよう -

開倫塾
塾長 林 明夫

1.はじめに

おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。今朝も「開倫塾の時間」をお聴きいただき、ありがとうございます。

5月に入り、とても気持ちのよい季節になりました。栃木県、群馬県、茨城県では、今盛んに田植えが行われています。田植えを前に田んぼ一面に美しく水が張られている風景を見て、外国の方はとても驚かれるようです。こんなに美しい光景はないと、日本の素晴らしさの1つとして認識するようです。私たちはいつも見ているから「田植えの季節になったのだなあ」と思うくらいですが、外国の方や都会で生まれ育った方が見るとびっくりして「こんなに美しい光景は見たことがない」と日本を、また、私たちが住んでいる栃木県、群馬県、茨城県を高く評価してくださるようです。これも素晴らしいことであると思います。

2.今日は、現在豚から発生した新型のインフルエンザが世界中で流行っているようですので、どうしたらよいかを一緒に考えてみたいと思います。

(1)予防の基本は、うがいと手洗いのようです。これをぜひ正しい方法で毎日毎日行うとよいと思います。

うがいは、できればうがい液を用意していただき、3回に分けてしたほうがよいということです。1回目のうがいは、食べかすや口の中の有機物をとるために、うがい液を口に含んで強めに行います。2回目は、上を向いて喉の奥までうがい液が届くようにして15秒間ぐらいします。3回目も、2回目と同じように、うがい液が口の中から喉の奥まで十分届くようにして15秒間ぐらいします。

このように、うがいはうがい液を用意して3回に分けてしましょう。うがい液がないときは、殺菌効果があるといわれる緑茶を利用していただきたいと思います。

それから、手洗いもしっかりやっていただきたいと思います。正しい手洗いの仕方は、まず水でぬらした手に石けんを付けます。その石けんを泡立てて、手のひら 手の甲 1本1本の指の間 手のひらにこすりつけるように指先、手のひらをかくように爪の先の順で洗って下さい。そして、お医者さんや看護師さんがよくするように、手首まで洗います。

さらに、小指のよこ・親指のよこを洗い、最後に流水で石けんが残らないように洗い流します。手洗いも1回だけでなく、できれば2～3回やっていただきたいと思います。

また、拭くときは、その辺にかけてある手ぬぐいなどを使わずに、清潔な自分のハンカチで拭きましょう。

このように、新型インフルエンザに対しては、正しいうがいと手洗いを励行して予防に努めていただければと思います。

- (2) もし風邪をひいてしまった場合は、あまり無理をせずに家に帰って寝ていましょう。風邪には、家で寝るのが一番のようです。そのとき、1時間に1回、あるいは数時間に1回は部屋の空気を入れ換えて下さい。

食べ物は、いくら栄養のあるものでも食べたくないものを無理に食べることはありません。身体や胃に負担をかけないように、りんごのしぼり汁などを飲むだけでも十分です。元気が出るまではあまり身体の中にもものを入れないで、果物のしぼり汁を摂るくらいにして胃の負担を軽くすることが大事です。

- (3) このようにして、自分自身で健康法を考えて、新型インフルエンザが日本国内に入ったときに備えましょう。くれぐれも慌てないことが大事ですよ。

私は平生から「いつまでも若々しく生きる」ことが大事であると考えています。いつまでも若々しく生きるためには、新型インフルエンザが国内に入ってきて大丈夫といえるくらいまで身体を鍛えるのも素晴らしい方法だと思います。

また、言いにくいことですが、風邪をひいたときは動物性のタンパク質をあまり摂らないほうがよいと思います。肉などはあまり摂らずに、野菜や果実の汁を飲むくらいにして体調を整えていくと、だんだん免疫力が高まってきます。すると、周りが大変な状況になっても、自分自身の身体を守ることができます。

3. おわりに

- (1)ところで、栃木県には温泉が多いです。ストレスをためないためにも、疲労をひきずらないためにも、1週間に1度といわず2度でも3度でも日帰り温泉に行って体調を整えることも大事ではないかと思います。

本当に素晴らしい温泉がたくさんあります。温泉に行くと、身体も楽になりストレスもとれます。それが免疫力を高めること、インフルエンザを予防することにもなると思いますので、ぜひお勧めします。

- (2)また、森の中で新鮮な空気を鼻から吸うことが免疫力を大いに高めるというのも知られています。ですから、休みの日や時間のあるときに森林公園や近くの公園に行き、自然を楽しみながら新鮮な空気を鼻からたっぷり入れていただくこともお勧めします。

(3)いつまでも若々しく生きるために、ぜひ自分なりの健康法を考えていただきたいと思います。
そして、頑張って新型インフルエンザに対処していきましょう。

新型インフルエンザで学校が休みになったときの過ごし方とは
- 新聞を読んで自分の頭で考えよう -

開倫塾
塾長 林 明夫

1. はじめに

- (1)おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。今朝も「開倫塾の時間」をお聴きいただき、ありがとうございます。
- (2)先週は、新型インフルエンザ対策についてお話ししました。ついに日本国内にも上陸してしまい、この辺りでもいつどのようになるかわかりません。ぜひ十分な対策をしていただきたいと思います。
- (3)とにかく外から帰ったら手洗いとうがいをして下さい。手の洗い方は、薬用石けんを付けて2度洗いです。うがいも、2～3回喉の奥までします。これだけは必ず行ったほうがよいです。
- (4)それから、このような時こそ新聞をよく読んで考えるとよいと思います。新聞を読まない方もずいぶんいますが、それはあまりにももったいないと私は思います。例えば、新型インフルエンザ対策についてもかなり詳細に新聞は伝えてくれます。それは、このCRT 栃木放送も同様です。毎日毎日本当に細かく書いてありますので、どうか皆様も新聞をよく読んで、自分で自分の身を守るにはどうしたらよいかを考える一つのきっかけにされることをお勧めいたします。
- (5)日本では、日本の文化の一つとして、毎朝・毎夕家庭に新聞が配達されます。その新聞をなめるようによく読めば、自分自身が新型インフルエンザに感染する確率はかなり低くなります。また、自分自身が原因となって他の人に広める確率も低くなります。ですから、各新聞に毎日のように掲載されている新型インフルエンザに関する特集記事をよく読んで、その対策を立てていただきたいと思います。

2. 新型インフルエンザで学校が休みになったときの過ごし方

- (1)それから、新型インフルエンザの集団感染によって学校が休みになったらどうするかということも、今のうちから考えておいて下さい。
- (2)罹ってしまった方は、外出は絶対禁止です。人にうつさないため、早く治すためにも、身体を十分に休めて下さい。自分で自分の身体を守るために、とにかく横になって休むことが大事です。

- (3)それから、部屋の空気の入れ換えもとても大事なようです。定期的に新鮮な空気と入れ換えて下さい。
- (4)新型インフルエンザに感染せず元気な方は、学校が休校になったからといって一日中寝ている必要はありません。しかし、外出禁止ですから外には出ないほうがよいのです。そこで、家の中での過ごし方がとても大切になりますので、これから少しお話しします。
- (5)元気な方は、携帯電話ばかりしないこと、マンガばかり読まないこと、ファミコンばかりしないことです。
- (6)では、どのように過ごしたらよいかというと、学校の時間割り通りにそれぞれの科目の自習をするのです。学校の時間割りに沿って、時間になったらその科目の教科書などを広げ、時間が終わるまで勉強するのがよいと思います。
- (7)使用するの、教科書や学校で配られた参考書・問題集などです。自習の進め方で最もよいのは、今まで学習したところをやり直すこと、つまり復習です。復習をされていてわからないところが出てきたら、これはどういうことなのかなと、辞書を引いたり事典や参考書で調べたりしながらじっくりじっくり勉強し直していくのがよいと思います。そうすると、今までやったところが身に付きます。
- (8)それから、予習をするのもよいでしょう。これから学校で学習するところを1か月先、2か月先まで予習してしまいましょう。そうすると、学力がついてきます。
- (9)学校が休みになったからといって、家で携帯電話ばかりしない、マンガばかり読まない、ファミコンばかりしない、一日中ボーッとばかりしていないで、元気な方はやることを大体決めて過ごしていただきたいと思います。中でも一番よいのは、学校の時間割り通りに、それぞれの科目を自習することです。もちろん、感染してしまった方、風邪気味の方はゆっくり休んで一日も早く治して下さいね。

3. おわりに

- (1)では、実際に、これから先皆でどのように新型インフルエンザに対処していったらよいかについて少しお話しします。
- (2)免疫力をつけることが大事ですので、栄養には十分注意を払って下さい。身体によいもの、消化しやすいものをゆっくりゆっくり噛みながら食べましょう。噛みながら食べると唾液がたくさん出ますので、消化がよく、免疫力も高まるそうです。また、暴飲暴食は避けましょう。
- (3)それから、規則正しい生活をして、何が何でも自分だけは新型インフルエンザに罹らないぞという気持ちで外から帰った後は手洗いとうがいを徹底していただきたいと思います。
- (4)最後に、食糧の買い置きをお勧めします。費用が大変かもしれませんが、1週間分ぐらいは必要です。栃木県はとてもよい水に恵まれていますので水は必要ないかもしれませんが、水・米などを中心に自分たちの家庭に必要と思われる最小限のものは備蓄しておいたほうがよいと思います。

(5)大切なことは、免疫力を高めて新型インフルエンザに罹らないようにする、罹ってしまったら人にうつさないようにすることです。

(6)皆さん、くれぐれも新聞をよく読んで、どのようにしたら新型インフルエンザに罹らずにすむかを考えて下さい。

そして、頑張っ、力を合わせて、この時期を過ごしていきましょう。

森下洋子談「人間発見、感謝込め舞台から愛を」日本経済新聞 2009年9月29日夕刊を読む

感謝込め舞台から愛を

1. 12歳のとき「運命」で主役デビュー。「天才バレリーナ」と注目を浴び、雑誌のグラビアにも次々登場した。若くして日本を代表するプリマとして羽ばたいた陰には、バレエの師たちの優しくも厳しい教えがあった。
2. 広島で3歳でバレエを習い始めたとき指導した下さったのが、葉室潔先生、次に習ったのが洲和みち子先生でした。洲和先生はとても厳しく、つま先立ちをゆるめると「根性がない」とはたきの柄のような細い棒でビシッとぶたれました。みみづばれができるほどでしたが、母は黙って薬を塗ってくれました。そのときの先生の本気で子どもに向き合う迫力は、今でも鮮明に覚えています。子ども心にも「大人が本気で子どもを怒るとするのは、ものすごく信頼してくれることなのだ。もっと真剣に取り組まなくてはと有難く思ったものでした。
3. 中学生に入ると東京・吉祥寺にある ^{たちばな} 橘 秋子先生のお宅で内弟子のような寄宿生活が始まりました。朝、学校に行き、放課後はすぐに戻ってレッスンに励むという生活でした。舞台で忙しく、学校行事にはほとんど参加できませんでした。夜遅くまで衣装を縫い、自炊をし、レッスンの合い間に下級生のお弁当を作ったり、世話をしたりしていました。
4. 日本人としての教養を身につけるために、礼儀作法などを学びました。また、主役として舞台上立つ精神力を養うため、真冬に滝に打たれる修行もさせて頂きました。主役で舞台上立つということは、厳寒の滝つぼに入る勇氣より厳しい精神力が求められます。この修行で風邪を引くようでは、主役を踊る緊張感と自覚が足らないと鍛えられました。舞台はオーケストラなど多くの人が心を合わせてつくるものです。一緒に舞台をつくるすべての人々への感謝と思いやりをもち、自然に人々がついてくるように人間性を磨かなければならないという、主役を踊る心構えを教えて頂いたと思います。
5. 私の人生は様々な方との出会いに恵まれ、たくさんの方を教えて頂きました。両親が私から手を放してくれたおかげで、多くの方のあたたかい支えを感じられたことに感謝しています。

[コメント]

プリマドンナ、日本の、また、世界の森下洋子さんのバレリーナとしての手記。主役を踊る緊張感と自覚、心構えがよく伝わる素晴らしい手記。何十年か前に見た森下さんのジゼルが思い出された。

- 2009年9月30日 ホーチミン市にて、林明夫記 -

書き抜き読書ノート 371

2009年10月4日

森下洋子述「感謝込め舞台から愛を」日本経済新聞 2009年10月2日夕刊を読む

感謝込め舞台から愛を

—「日本人だから」軸足は日本にしっかりと

他の道を歩もうと思ったことは一度もなく

温かい夢を伝え、人々の心の懸け橋に—

1. もう一つ、日本人はものすごくまじめだといわれました。オーバーに何かをやるのではなく、ひとときとして手を抜くことなく静かに、コツコツと積み上げていくからです。こうした点は、他の産業や文化にも通じることですが、日本人として誇りにしていい素晴らしいものだと思います。
2. バレエは完ぺきということがないし、終わりはありません。まだまだできないことがたくさんあります。ですから、全部の意識がバレエに集中している私が今も目指しているのは、「毎日毎日ちゃんとけいこできるようにする」ことです。毎日 5、6 時間はけいこをしています。が、「きょうはこうだったから、あしたはもう少しこうしてみようかな」というように、けいこ場を離れて夜寝るときまで、ずっと考えています。けいこを続ける合間に舞台があるのです。
3. 今、うちのバレエ学校では、0 歳児からバレエを習っている子どもがいます。こうした子どもたちにクラシックバレエはどれほど素晴らしいものなのか、どれだけ人間は可能性に満ちているのかを、もっともっと伝えたいと考えています。芸術だからと何かよくできる人だけがクローズアップされればいいというものではないはずです。
4. 次の世代をしっかりと育てながら、「バレエを通じて多くの人に幸せを届けたい」という清水(正夫)前理事長と松山樹子先生がはぐくんできた松山バレエ団の伝統を継承し、バレエ団全体で多くの人々に喜んでいただける舞台をつくること、それに見合うように誠実に、まじめに自分自身をさらに磨いていくことが、私たちの使命だと考えています。
5. 芸術というのは、人々の心の美しさを引き出し、人間と人間を結びあい、きずなをはぐくむ力があると思います。一步一步魂を磨いて、温かい愛や夢、希望、ロマンをお届けする。そして、人々の心と心の懸け橋になり、今の時代や社会の役に立つことができたらと、願いながら踊り続けていきたいと思っています。

[コメント]

森下洋子さんの芸術家としての真髄、生き方がとてもわかりやすく語られている。とても参考になる連載であった。

- 2009年10月4日 林明夫記 -

書き抜き読書ノート 370

2009年10月3日

鈴木鎮一著「備—教—育」Suzuki Method 才能教育 2009年秋 2009年9月17日発行を読む

備—教—育

1. 子供にマリを投げる場合に

「さあ投げるよ」

と言うと、こちらを向いて、受けとる心の準備をする。

そこで、私どもは、この子供はどの位の強さのマリの投げ方をしたら、うまく受けられるかを知っていて

「ゆくよ！」

と気合を合わせながら、受けられるようにひょいと相手の能力に応じてマリを投げて、受けとる喜びを投げかけるのである。

2. このように、受けとれる喜びを投げかけながら、だんだんにマリの速度を変化させ、能力に応じて、カーブまで発展させて育ててゆくわけである。

この日常私どもがやっていることと同じ原理が、教育の場合にも、そのまま行われなければならないと思う。

教育、つまり教え育てるということについても、

「さあ投げるよ」

と言って、こちらを向かせること。すなわち、受けとろうとする心をつくる準備が必要であり、

「ゆくよ！」

という気合が必要であり、受けとれる喜びを投げるうまさが必要であろう。

3. 才能教育の会員は、この要領をヴァイオリンの学習の上に活用していただきたいものである。

「さあ投げるよ」

とも言わないで、いきなりマリを投げつけ、子供の顔にマリが当たって泣かせたり、相手の能力を思わず、強い球を投げつけて鼻の先へマリをぶつけて、すっかりおびえさせ、受けとれる喜びを与えるうまさを行わず、鼻にぶつけられる恐れを受けとらせたりしないように願いたいものである。

4. 「教えることが教育だ」と考えている今日の一般常識は、本当に困りものである。

「受けとれるための準備」

これが、はなはだ主要なものだということを私は思うのである。

「受け方を教える」ということが教育の「教」にあたるが、こんなことは教育技術上の手続きだけのことである。

「どんな球でも受けとれる能力」をつくることが重要なことであるのに、今日の「教える」ことをもって教育とする一般常識では、そのような能力へは、なかなか育てられていないのである。

実能力をつくるには、教えるという知識の世界だけではなく、教育の「育」という最終の目的である所のものが一番大切なものであろう。

5. 以上のことを考えて、私は、会員の皆様にヴァイオリン学習の上においても

- 一、備
- 二、教
- 三、育

の三拍子揃ったやり方を是非ともお願いしたいのである。

しかも、「育」が目的なのである。

[コメント]

この通り。何も言うことなし。鈴木鎮一先生の教えはすべて正しい。そう思う。

- 2009年10月3日 林明夫記 -

書き抜き読書ノート 376

2009年10月9日

猪口孝著「範とすべき藩校教育」読売新聞 2009年10月9日朝刊を読む

範とすべき藩校教育

1. 日本の大学教育を考えると、徳川時代までさかのぼる人はそう多くありません。しかし、日本の大学教育が混迷している時だからこそ、徳川時代にまで目を配る必要があるのではないのでしょうか。その光と影をしっかりと把握し、21世紀の大学教育をデザインし直す時期にあります。
2. 藩校は、統治エリートを養成する徳川時代の学校です。今の大学教育は、統治エリート以上に、その他全員を含む大衆教育に主眼があります。ここが決定的な違いです。
3. 武士は全人口の約5%。それを300の藩で割り、しかも藩校で学ぶのは若い武士に限られるとすると、各藩校の学生数は百人くらい、多くとも数百人以下だったと思われます。藩ごとにばらつきはあっても、とても小規模な大学だったのでしょ。
4. 教えることは、漢文古典が基礎でした。日本で初めての中国語辞典を作ったことで有名な幕末の藩主、松平春嶽のように、漢文がしっかりと読み書きできる人はかなり多かったようです。しかも、徳育が劣らず重要な役割を果たしていました。
5. 上杉鷹山で有名な米沢藩の藩校でも、厳しい道德教育が徹底されたようです。米沢藩は中山間地が多く、土地生産性が高くないのに、養うべき官僚の数が過剰でした。そのため、毎日の食事も質素を極めました。

6．武道を強調する藩校も少なくありませんでした。平和で武士が軟弱にならないようにとの考えからです。こういった科目のほか、藩主を組織の象徴として見る考えも強くなりました。

7．こうした藩校教育から学ぶべき点の第一は、なんといっても読み書きを重視していることです。読み書きはすべての基本です。21世紀でいえば、漢文も捨てがたいですが、やはり日本語と英語を読み書きできるようにしたいものです。

8．第二は、藩の特性を生かし、反映した教育内容がデザインされていることです。カリキュラムは地方の特質を前面に出しつつも、グローバル化のなかでの今日的状況とうまく結合していくことが必要です。

偏狭な地方主義を避けつつ、世界のなかでの地方の位置づけをしっかりと見据えれば、中央集権対地方分権というややもすれば不毛になりがちな議論に陥らずにすむはずです。

[コメント]

藩校教育に学ぶべしという猪口先生の教えは、示唆に富む。太字は私がさせていただいた部分だが、是非大切にしていきたい。小・中・高、とりわけ

山根基世著「作品に潜む肉声」図書 2009年10月号岩波書店刊を読む

声を出す前の黙読の重要性——黙読百回——

1．(1)朗読というと声を出して読むことだけを思い浮かべるが、実は声を出す前の黙読が重要な意味を持つ。

(2)徹頭徹尾作者の意図を読み取り、その意図通りに読むのが朗読。

(3)結果的に表現に至るか、ただの音声化に終わるかに、解釈の深淺が大きく影響する。

(4)だからこそ作者の世界を正確に表現できるようにと、黙読百回をめざすのだ。

2．(1)今年は大宰治生誕百年に当たるということで、大宰作品を朗読する機会が多い。

(2)そこで気づいたのだが、黙読を重ねていると、どこからか彼の声が聞こえてくるようで、大宰の作品の奥には「肉声」が潜んでいるのを感じずにいられない。

P1

[コメント]

NHKのアナウンサーであった山根基世さんのこの文章は、「朗読」の極致を伝えるもので有難い。「黙読百回」で作者の肉声が聞こえてくるようになる。その通りだと思う。

- 2009年10月12日 林明夫記 -

松下幸之助述、松下政経塾編「リーダーになる人に知っておいてほしいこと」

PHP 研究所 2009年4月6日刊を読む

リーダーになる人に知っておいてほしいこと

1. 松下政経塾 塾訓

素直な心で衆知を集め
自修自得で事の本質を究め
日に新たな生成発展の
道を求めよう

2. 松下政経塾 五誓

- | | |
|----------|--|
| 一、素志貫徹の事 | 常に志を抱きつつ懸命に為すべきを為すならば、いかなる困難に出会うとも道は必ず開けてくる。成功の要諦は、成功するまで続けるところにある。 |
| 一、自主自立の事 | 他を頼り人をあてにしては事は進まない。自らの力で、自らの足で歩いてこそ他の共鳴も得られ、知恵も力も集まって良き成果がもたらされる。 |
| 一、万事研修の事 | 見るもの聞くことすべてに学び、一切の体験を研修と受けとめて勤しむところに真の向上がある。心して見れば、万物ことごとく我が師となる。 |
| 一、先駆開拓の事 | 既成にとらわれず、たえず創造し開拓していく姿に、日本と世界の未来がある。時代に先がけて進む者こそ、新たな歴史の扉を開くものである。 |
| 一、感謝協力の事 | いかなる人材が集うとも、和がなければ成果は得られない。常に感謝の心を抱いて互いに協力しあってこそ、信頼が培われ、真の発展も生まれてくる。 |

3. よいことは素直に取り入れる

誰の言うことでも一応は素直に聞く。いいなと思ったら素直に取り入れて実行する。人の意見を聞くときは、虚心になって、私心をなくして、素直な心で聞く。そうして他人の知恵才覚を授かる。そのむずかしくないことを、人はなかなかできない。そして失敗する。

ぼくが今日まあ成功した理由は何か、いろいろ言われているけどな、ぼく自身はどうええんかなということを考えてみると、ぼくは誰の言うことでも、一応は素直に聞くわけや。それで「なるほど、これええな」となったら、それを実行すると。こうやってんのや。だから、意見を言うた人に

とっては言いがいがあるわけやな。「ああ松下さん、ぼくの言うこと聞いてくれた。あの人を応援してあげよう」と、こうなるわけやな。今日の成功があるとするならば、そういうことやと思う。

ぼくは、知識も健康も力もないしな、ケンカしたら負けるし、弱い男や。それが、今日こうしてあるというのは、自分の才覚というのも、ないとは言わんけど、ある程度あったんやと思うけども、その才覚の前に他人の意見を、いいなと思うものは素直に取り入れたわけやな。それで今日の成功があると思うんや。

だから今後、皆さんは長きにわたって生きていくんやから、新しい問題に直面して解決せんならんというときに、人の意見を聞く場合が非常に多いと思う。その場合、自分というものを頑固にもっておいたら、それが入ってこないわけや。その時間は虚心になって、私というものをなくして、素直な心になって聞く。そうすれば、それぞれの知恵才覚というものを授かれるわけや。何もむずかしいことはない。それを自分の考えでね、「あんなこと言うけども、あいつ、わしをだますんやないか」というて構えていると、せっかくええことを言うてもらっても入ってこない。それでみな失敗するわけや。

P25 ~ 26

4 . 和がなければすべてが無となる

和を第一とする。和なくしては強い力は生まれない。それを頭でわかるのではなく、心に入れておく。

和をもって第一とするということやな。これはもうみんなに共通の非常に大事なことやからな。和をもってやらんことには何の力もないんや。その強い力がなかったら、やっていることが全部無になってしまう。無にならんように、和をもって協力するということが何より大事やから、そいつをしっかりとひとつ頭に入れておいてくれや。頭に入れるより、胸に入れてくれや。心に入れておいてくれや。それが大切や。

P123

[コメント]

経営の神様、松下幸之助先生のリーダーシップ論。よくまとまっている。日本国民の古典。
松下政経塾の塾訓、五誓も参考になる。

- 2009年9月24日 林明夫記 -

書き抜き読書ノート 360

2009年9月23日

高井伸夫著「高井式、一生使える勉強法 - 成長モードにスイッチする - 」

かんき出版 2009年10月5日刊を読む

自分流のメモ術を開発した人は強い

- 1 . (1)前にも書きましたが、「詞は飛び、書は残る」という言葉があります。勉強する人が決して忘れてはいけない金言の部類に入る言葉です。

(2)たとえば人と話していて、「あ、いい言葉だな」「すごいアイデアだな」と思うことがあるはず。そういうとき、あなたは どうしますか。

(3)心に刻み込んで記憶の倉庫に……基本的にはそれでかまいませんが、問題はそれが本当に実行できるかどうかです。ほとんどの場合、ケロッと忘れてしまうものです。しかしその場でメモすれば、そういうことは起きません。

(4)『『それ、すごくいい言葉ですね。ちょっとメモさせてください』
そう断ってメモをすればいい』

(5)自分の発言や言葉を評価されて、いやな顔をする人はまずいません。

(6)喜劇王チャップリンはパーティの席で、いい言葉に出会うと、
「その言葉を使わせていただきます」
と断って、映画で使ったそうです。
チャップリンが自分でメモをしたか側近がしたかはわかりませんが、通常は、メモは自分でしなければなりません。

2. (1)そこで、いついかなる場所にあっても、メモのできる態勢だけは整えておかなければなりません。メモ術の基本は、非常に単純なことで、「メモしたい」と思ったとき、確実にできる態勢を整えておくことです。

(2)その態勢どうやってつくるか。手帳、メモ用紙と筆記用具をいつも持っていればいいのか？でもこれが案外難しい。持っていないときに限って「メモしたい」ことが出てきます。そういうとき、私はその場でメモを取る算段をします。

(3)たとえば、おそば屋さんで人と話をしている、「メモしたい」と思ったとします。あいにくメモ用紙を持っていない。そういうときは、手元の割り箸の袋でも、お勘定の伝票でも何でもいいから、とにかく書き留めます。

(4)筆記用具がなかったら、店の人に借りてでもメモを取る。要するにメモをすることに貪欲になることが、メモの習慣をつける一番のポイントです。

(5)几帳面な人は、私のこんなアバウトなやり方は我慢できないかもしれません。メモ専用の手帳を持つとか、メモ用紙を二十四時間携帯して……と思うでしょう。でも、それがないとメモしないという態度では、決してメモ魔にはなれません。

(6)私の場合はどんな紙片でもメモして持ち帰り、保管する。そうやってメモを溜めていきます。メモ術で大切なのは「メモをすること」。メモすれば、そのことから解放され、別のことに気持ちを向けられるからです。

3.(1)次に大切なのが「メモをどう活用するか」です。必要があるからメモをしたはずですから、活用しなければ意味がない。活用しやすい形で保存をして、適宜使えるシステムを開発する必要があります。

(2)その方法は、自分流でいいでしょう。ポイントは「検索できる」こと、それだけです。私流のやり方を詳しく知りたい人は、私が以前に書いたメモ術に関する本をお読みください。

(3)ここではポイントのみを記しておきます。

乱筆でメモした場合、新たに書き直すのは手間がムダだからしないほうがいい。メモを取るの一度きりと決める。

メモのストックは、スキャンしてパソコン内に取り込むか、専用のノート、手帳、スクラップブックなどに貼ってもいい。とにかく検索可能な状態にしておくこと。

メモには情報の出所(媒体名、個人名)、メモをした日付、自分の感想などを書き込んでおく(あとで活用するときに非常に便利)。

保存方法はメモした順、つまり時系列を基本とする。

用済みのメモは捨てても保存しておいてもいい。勉強のためには、保存しておき、適宜、自分の書き込みを入れて充実させていく方法もある。

(4)メモは見た目が資料っぽくないので、軽く扱いがちですが、一つのメモが実際に、何度も役立つこともあります。「たかがメモ、されどメモ」という気持ちで、生涯取り続ける意気込みを持った方がいいと思います。

(5)レオナルド・ダ・ヴィンチは、生涯に三万枚のメモを残したといわれています。あなたも、これに倣う^{なら}気持ちで、メモをしてみたいはいかがでしょうか。

P199 ~ 202

[コメント]

仕事には教科書がない。仕事の教科書は、人から教えて頂いたことをメモをし続けて自分で作る。メモは繰り返して読み直し、身につけることが大事。

御参考まで

これに加えて、メモしたことでこれぞと思うことは、他人にも教えてあげるとは素晴らしい。

人にも喜ばれるし、教えているうちに自分の身にもつくからだ。

これは経済同友会で林達夫さん(リントツさん)から教わったメモ活用の極意。

- 2009年9月23日 林明夫記 -

宇沢弘文述「アダム・スミスをひもとけば、経済学が金より“人間”のためにあるとわかるさ」

Fole 2009年10月号、みずほ総合研究所 2009年10月1日刊を読む

「あなた、アダム＝スミスは読んだ？」

「神の見えざる手とか、あらずじだけ……」

「1776年に出版されたアダム＝スミスの『国富論』が、経済学の原点です。アダム＝スミスはスコットランドの小さな港町に生まれました。その少し前にスコットランドはイングランドに合邦され、もともとあった言葉、文化、自然、歴史が破壊される。そんななかで彼は育ち、グラスゴー大学に入る。数学と、古典ができてね……」

初めて経済学に触れる学生に教えるように、宇沢さんがアダム＝スミスについて語り出す。突然始まったぜいたくな授業に、ひたすら耳を傾けた。

「卒業してオックスフォード大学で学んだ後、アダム＝スミスは Moral Philosophy の教授になる。そこで人間が人間らしく生きるとはどういうことかについて深く哲学し、*The Theory of Moral Sentiments*、いわゆる『道徳感情論』を書く。これが思想の出発点で、20年後に大陸旅行から戻って『国富論』を書きあげた。人間らしく生きるには、衣食住などの物質的な豊かさがある程度なくてはいけない。そこで、経済的に豊かになるにはどうすればいいのかを、深く掘り下げたのが『国富論』。経済学というと、さっきあなたが言ったように金をもうけて競争して勝つことのように思われているけど、そうじゃないんだ。彼は植民地化と、封建的な社会の下で苦しんだが、それを超えて『国富論』を書いた。これこそが、経済学の原点なんだ」

P27

[コメント]

アダム・スミスを読むときの基本的な視点をわかりやすく説明している。宇沢先生のこの視点を大切にして、アダム・スミスの「国富論」、「道徳感情論」、「法学講義」の三部作を読み直すことが、これからの世界を考えると役に立つ。

- 2009年10月6日 林明夫記 -

この文章は、塾長である私が、開倫塾の全校長を通し、全講師、全事務職員に配付している文書です。

訂正版

「一流校」への全員合格のために
- 県立高校入試まで6か月突入 -

開倫塾
塾長 林 明夫

1. 自分の行きたい学校が「一流校」

- (1) 開倫塾では、自分の行きたい学校を「一流校」と定義しています。
- (2) 開倫塾は、全塾生の「一流校」合格を使命(mission ミッション)とします。
- (3) このミッションを果たすため、校長は校舎をあげてありとあらゆる準備(段取り)をお願いします。

2. 「本人の自覚」を促すことが第一

- (1) 教育の成果を決定する要因は「本人の自覚」と「教師(先生)の力量」であります。
- (2) 「本人の自覚」を促すことは、「教師(先生)の力量」であると開倫塾では考えます。
- (3) そこで、各校舎では、校長が強烈なリーダーシップを発揮して、塾生全員の「本人の自覚」を促す取り組みを段取りを組み、計画的に行うようお願いします。
自覚の不足している塾生は誰か、個人名を明確にし、校長または熱意ある講師がカウンセリングを今月中に必ず終了させて下さい。

「一流校(希望校)」合格に偏差値が不足する塾生には、冷静に現実を伝え、ではどうしたらよいかを、まずは塾生自らの力で考えさせて下さい。

塾生本人が自ら考えた方法が正しいと思われる場合には、全面的に支援してあげて下さい。

塾生本人が自ら考えた方法では合格が困難と思われる場合には、アドバイスを繰り返し、勉強方法の変更を促して下さい。

- (4) 方法については、生き方の問題ですので、塾生本人がまずは自分で十分に考えること、アドバイスを受けて方法を変更する場合にも十分に納得することが大切です。

3．勉強時間の絶対量の確保の方法を指導することが第二

- (1)学校から帰り少し身体を休めたら、夕食の時間までに1分でも多く勉強時間を確保すること。
- (2)夜寝る前に、1分でも多く勉強時間を確保すること。
- (3)朝食前に、1分でも多く勉強時間を確保すること。
- (4)学校での授業のない日(土曜、日曜や学校の休校日)は、平日の学校の授業時間に合わせて勉強すること。
- (5)長 TV、長メール、長電話、長マンガ、長風呂、長ケンカなど長く時間がかかることは「勉強時間の絶対量確保な妨げの原因」になるので、できるだけ短くするのが受験生であることを「自覚」させて下さい。
- (6)勉強の仕方がよくわからなくて悩んでいる塾生には、今月中に必ず時間をとり「学習の3段階理論」を丁寧に教え、悩みを解消してあげて下さい。
- (7)それ以外のことで悩んでいる塾生には、いくら悩んでも成績は上がらない。「悩む時間は30分まで」と決めよう。悩むヒマ、時間があるなら勉強しよう。このように励ましてあげて下さい。
- (8)自宅学習が困難な塾生は、帰宅後夕方から夜10時30分前まで(校長先生や先生方の勤務日や勤務時間の範囲内で)、開倫塾の空いている机で勉強させて下さい。
小学生や中学生の他のクラスの授業中、黒板と反対向きに着席させ長時間確実に勉強させる方法が最も効果が上がります。

塾生だけを自習室と称して別室で勉強させる場合、次の諸点を厳守させて下さい(授業中であっても先生は時々見に行くことが大切です。)

- (ア)「座席を指定する」 - 指定した座席以外では勉強を認めない -
- (イ)「机の上に飲食物を置かせない」 - 常にカバンの中に入れておくように指導 -
- (ウ)「ケータイは電源を切らせる」(集中できないので「着信」もさせないことが大事)
- (エ)おしゃべり、居眠りは絶対禁止 - 他の迷惑になり、また、雰囲気壊すので断固たる態度を取る -

* 違反者は帰宅させる。 - 保護者には、帰宅させた理由を必ずその日のうちに、TEL してはっきり伝える。 -

4．一流校合格に十分な偏差値を確保するには「学び方を学ぶ(Learning To Learn)」能力を身につけさせることが第三

- (1)そのためには「学習の3段階理論」自体を明確に「理解」「定着」させた上で「応用」(実際にできるまで)させて下さい。
「確認テスト」の実施
 - (ア)「学習の3段階理論」が「理解」できたか、「定着」したかどうか、「応用」できているかどうかの「確認テスト」を実施して下さい。
 - (イ)「確認テスト」は、校長が中心となり、各校でつくってみて下さい。

誤答分析の方法を指導

(ア)自宅や開倫塾の空いている机でどのような勉強をして「一流校合格」を確実にする偏差値を確保するかは、模擬試験を「誤答分析」した上で、科目や各科の分野ごとに勉強方法を変えること。

(イ)「理解」か「定着」か「応用」か、勉強すべきことをはっきりさせ、それなりの方法を具体的にとることを一人ひとりの塾生に求めて下さい。

開倫塾で勉強するときに、塾生が持参した教材を「漫然」と勉強しても偏差値が上がることは全くないことを「自覚」させることも校長の仕事です。

5. おわりに

(1)この時期最も必要なのは、校長が「全塾生の偏差値を何が何でも一流校合格まで上げる」と決意することです。全塾生の偏差値は校長の力量次第です。校長としての「自覚」を持ち、強烈なリーダーシップを発揮して下さい。

(2)校長はじめ全ての先生は、毎回の授業で3分間以上の塾生の「自覚を促す」ことを目的とした「武者語り」を確実にやっているでしょうか。

この毎回の授業での「自覚を促す」ための「武者語り」は、開倫塾の全ての先生の「義務事項」ですので、必ず実施するようにして下さい。

「先生としての自覚」を、校長は毎日促して下さい。「先生としての自覚」を促す「武者語り」を毎日の校舎ミーティングで行うことは、校長としての「義務事項」です。

(3)ほぼ毎日のようにFAXで、私が書いたものが開倫塾本部から送付されていると思います。必要なものはどんどん全スタッフに回覧し、「情報の共有化」をした上で、一定のところに保存。

1か月に1回はホチキス等で留めて、折に触れて読み返して下さい。

また、「開倫塾ニュース」や「塾長通信」も確実に保存し、バック・ナンバーを月に1回は読み返して下さい。

「カリキュラムの質」「先生の質」「マネジメントの質」の3つが「教育の質」であると確信している私が、皆様に遺せるものは何かとの考えのもとにお送りしているものです。

是非、開倫塾各校舎の共有財産として皆様と活用して下さいね。

以上

この文書は、日本ユネスコ協会、2009 年度関東ブロック・ユネスコ活動研究会の開会のあいさつ資料です。

ご挨拶

2009 年 10 月 3 日

栃木県ユネスコ連絡協議会 副会長
開倫ユネスコ協会 会長
林 明夫

ユネスコ・スクールの実現と成功に向けて
- ESD(持続発展教育)の質的向上を目指そう -

1. はじめに

(1)2009 年度関東ブロック・ユネスコ活動研究会に御参加の皆様、ようこそ日本最古の学校足利学校のある街、足利市において下さいました。心より歓迎申し上げます。

足利学校は足利時代(室町時代)には、全国各地から 3000 名もの学僧が集い、当時最先端の儒学や易学などを学び、各地に帰った学僧の中には近所の人々を集めてお寺で文字の読み書きを教えた寺子屋教育発祥の原点の一つであると伝えられております。

(2)このような足利学校のある街足利市で、世界寺子屋運動や持続可能な社会の形成を目指す ESD(持続発展教育)を推進する日本ユネスコ協会連盟の 2009 年度関東ブロック・ユネスコ活動研究会が開催されることは、極めて意義深いことであると考えます。

(3)そこで、ESD(持続発展教育)を教育内容とするユネスコ・スクールの実現と成功を目指して取り組むべきキー・ポイントとは何かを、皆様とともに考えてみたいと思います。

2. ESD(持続発展教育)の質的向上を目指して

(1)ESD の質とは一体何でしょうか。私は、次の 3 つであると考えます。

カリキュラム 教師 マネジメント

これからユネスコ・スクールを通じて ESD を推進していくに際しては、常に「カリキュラム」、「教師」、「マネジメント」の質的向上に向けて、頭のシンが痛くなるくらい徹底的に考え抜いた上で十分議論し、できるところから勇気をもって始め、振り返り(リフレクション)を積み重ねながらよい方向に向かって突き進むことが求められるのではないかと考えます。

(2)次に、ESD の教育成果を決定する要因とは何でしょうか。私は、次の 2 つであると考えます。

学習者の自覚 教師の力量

ESD であっても、その教育成果を決定する最も大きな要因は「学習者の自覚」であります。学習者自身が自分自身をよく知り、何のために ESD に取り組むのか、ESD と取り組んで何をど

うしたいのかを、自分自身の力で自覚しながら学ぶことが、教育成果を生むものと考えます。

「学習者の自覚を促すこと」は、「教師の力量」に含まれます。「教師の力量」を可能にするしくみづくりも大切であります。

3. おわりに - 励まし合う仲間づくりを -

(1) ユネスコ・スクールの実現を通しての ESD の推進には、乗り越えなければならない困難なことも多いとは存じますが、この研究会を通して「励まし合う仲間」を一人でも多くおつくり頂き、明日からの活動にターボ・エンジンをお付け頂きたく存じます。

(2) 最後に、私の好きな言葉を御紹介させていただきます。

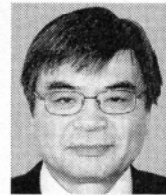
「一生勉強、一生青春」足利市に生まれ育ち生活された、書家相田みつを先生の言葉です。

(3) 皆様、ようこそ足利市においで下さいました。心より感謝申し上げます。

以上

とちぎ

寸言



栃木県が外国人観光客を呼び込む国際観光県になるため、全県民で知恵を振り絞り、一丸となって統一的なイメージづくりをする必要がある。数少ない統一ある刺激は、数多い散漫な刺激より優れる。2008年の栃木県の外国人観光客は宿泊者数ベースで約14万人だが、必ず年間1000万人になる。

外国人観光客は個人旅行が主体なので、英語と中国語、ハンガルの3か国語のホームページを整備し、栃木県内で行きたい場所を探せるように

開倫塾塾長 林 明夫

することが最も大切だ。橋や道路の整備以上に税金を投入すべきだ。

インターネットや電子メール、電話やファックスを通じて予約や問い合わせが、この3か国語でスムーズに受けられないければ、国際観光地にはなれない。

だ。

観光地の駅や主要道路の街の入り口には、外国人対応の案内所と両替所が不可欠だ。ドルやユーロ、中国元や韓国ウォンなど、主要外国通貨やカードを使えるホテルや旅館、店舗、観光施設をできるだけ多くする

アンテナをなくすなど、景観づくりの取り組みを行っている。

外国人観光客は、同じ宿泊施設に連泊するのが一般的だ。長期滞在してもらうコツは、日本のホテルや旅館にはなじみが薄いかもしれないが、一人1泊の宿泊料ではなく、1部屋1泊と部屋単位の料金体系にすることだ。

態勢整え 国際観光地へ

ホテルや旅館、観光施設で働く人たち、バスやタクシーの運転手への外国語教育は欠かせない。県や市町は同時に、

ことも大事だ。

日光・足尾を始めとして、

いづれかの外国語を自由に使いこなせる外国人留学生と卒業生が、これらの仕事で活躍できる仕組みを整えるべき

美しい街並みづくりのため、建物の高さや建築様式、屋根の色、看板の大きさ、街路灯の形などは統一する。世界中の国際観光地は、電線などを地中に埋設したり、ケーブルテレビを活用して屋根の

栃木県内には住み手がいなくなった家屋が山ほどある。市町がまとめて改装し、数か月単位の長期滞在用の宿泊施設として外国人観光客に開放することも提言したい。

模擬授業のすすめかた
- 教師の力量向上のために -

開倫塾
塾長 林 明夫

1. はじめに

- (1)おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。今朝も「開倫塾の時間」をお聴きいただき、ありがとうございます。
- (2)来週の日曜日にあたる6月7日に、開倫塾では「全国模擬授業大会」を開催いたします。これは、栃木県民の日の行事の一つともなっているもので、全国の学習塾・予備校・学校の先生方が集まり、「誰が一番教え方が上手なのか」を競う大会です。
- (3)午前11時から午後5時まで、足利市にある白鷗大学足利高校の富田キャンパスで行います。どなたでも自由に見学できますので、ぜひ見にいまして下さい。
なぜこのような大会を開催するのか、少し説明させていただきます。

2. 模擬授業のすすめ

- (1)開倫塾は、「教え方日本一」を目指しています。行動目標の一つとして、教え方日本一の学習塾を作ることを掲げています。開倫塾だけでなく、どこの学習塾・予備校・学校の先生方も教え方日本一、さらには世界一になりたいとやっています。つまり、これは先生方共通の願いです。その願いを形にしようということで、4年前から「全国模擬授業大会」を開催しています。
- (2)模擬授業とは、その日の授業の展開・進め方を、実際の授業の前に何度か、児童・生徒・学生のいないところで一人でやってみることで、教え方を勉強した人なら、誰でもやったことのあるやり方です。頭の中で、あるいは誰もいない教室の中で予め授業をやってみるという、練習の一つです。本番の試験の前に何度か行う試験を模擬試験と言うのと同様、これを、模擬授業と呼びます。
- (3)教え方が上手な人ほど、この模擬授業を人知れず行っています。開倫塾をはじめとする学習塾・予備校・学校では、初心者の先生方はすべて「今日はどのように授業を進めるか」と計画した上で練習をします。例えば、黒板を使って、今日はこのように板書をしよう、この板書をもとにこのような説明をしよう、その順序はこうしようなどと研究するのです。先生方は、この練習を重ねて自分の教え方の力量・技術を高めていきます。
- (4)この全国模擬授業大会では、その授業の導入部分、つまり、授業で新しく学習する内容について、誰が一番的確に学習者である児童・生徒・学生に伝えられるか、その伝え方や教え方が最も上手なのは誰かなどを、英語・数学(算数)・国語・理科・社会の科目ごとに競い合います。全国でもほとんど行われていない、とても珍しい試みです。ですから、教えることに興味のある方は、

ぜひ見学にいらしていただきたいと思います。

- (5) ちなみに、皆様の中にも、いろいろな場所でいろいろな方々にものごとを教えたり、お話をしたりする機会を持つ方がいらっしゃると思います。その時に役立つとてもよい方法があります。それは、今日はどのようなことを教えようか、何を伝えようかという設計図のようなものを予め紙に書いて、それに基づいて教えたり伝えたりすることです。
- (6) 学校では「教案」と言い、どのような内容をどのような順序で(初めはこのような話をして、次にこのような説明をし、児童・生徒・学生の反応に対してこのような対応をしながら教えよう等)教えるかという授業の設計図を予め紙に書いて、それに基づいて教えることが多いです。
- (7) イギリスのブレア元首相は、お話の仕方がとても上手なことで有名な方です。彼はたとえ 1 分間という短いお話でも、話す内容を紙に書いて、直前まで推敲を重ね、それを頭に叩き込んでから話をしたそうです。この話を、以前、衆議院議員の猪口邦子先生からお伺いしたことがあります。授業をする人も、同じような準備をしてから授業を行っているのです。
- (8) いろいろな方に話をする機会のある方・いろいろな場所で先生のような役割を果たしている方はたくさんいらっしゃると思いますので、その日にどのようなこととお話するのかを予め紙に書いて、つまり教案(英語では Lesson Plan レッスン・プランと言います)を作り、それを見ながら、あるいは頭に入れてから話していただきたいと思います。ただ時間になったらそこに行って話をするというのと比べ、ずいぶん差が出ると思います。
- (9) また、たとえ短い話であっても、ブレア元首相のように話す内容を予め紙に書いて頭に入れてからお話するのと、ただ行って思いつきで話をするのとでは、中身がずいぶん違ってくると思います。ですから、レッスン・プランや発言、発表メモをお作りになってから話をされることをお勧めします。
- (10) 今回の模擬授業大会では、授業をなさる先生方は、自分の所属する学習塾・予備校・学校で何か月も前から準備をして臨みます。ですから、これ以上はないというくらいの上質な授業が展開されます。教える方・教育に興味を持っている方にとっては非常に有意義な体験になると思いますので、ぜひ勉強に、また、遊びに来ていただきたいと思います。

3. おわりに

今日は、6月7日(日)の午前11時から午後5時まで、JR両毛線の足利市・富田駅の近くにある白鷗大学足利高校の富田キャンパスで行われる開倫塾主催の「全国模擬授業大会」のお話をさせていただきました。

教えることに興味のある方はぜひ見学に来ていただくとありがたいです。

[コメント]

来年2010年度は、5月30日(日)に第5回全国模擬授業大会の開催を栃木県足利市にて予定しています。御参加は御自由で、どなたにも開放しておりますので、ぜひお出掛け下さい。

- 2009年10月28日 林明夫記 -

ベストプラクティスのベンチマーキング(最もよくやっているところを素直な心で学ばせていただくこと)のため、日本国内はもとより世界各地に出かけていきます。「武者修行」にも似た旅をしている間に考えたことを「歩きながら考える」と題し、僭越ですがお読みになりやすいようインタビュ形式でまとめさせていただきます。ほぼ毎週更新の個人ホームページ www.kaini.co.jp も高覧ください。

会場は足利市に こだわらる

——今年も全国模擬授業大会を開催したそうですね。

6月7日(日)に栃木県

足利市にある
白鷗大学足利
高校富田キャン
パスの新しい校
舎をお借りして
開催しましたと
ころ、全国から
三〇〇名もの参
加がありました。主催は、
開倫塾の付属機関である企
業としての社会貢献活動推
進担当の開倫研究所でした。
——なぜ、毎年足利市で開
催するのですか。
足利市には、足利学校が

の多くが保
存されてお
ります。「貞
観の治」で
長く続いた
唐の時代の
基礎を築い
た太宗の教

えを記した「貞観政要(じよ
うがんせいよう)」を、徳
川家康は足利学校に命じ開
版、つまり出版させ、江戸
時代のリーダーシップの教
科書にしました。

中世日本の足利時代末期

林明夫の歩きながら考える

21世紀の地球社会

第50回 第4回 全国模擬授業大会で考える チョーク一本で教育改革を!



から江戸時代初期にかけて
学問的中心であった足利学
校で学んだ学僧は、地元
帰り読み書きや学問を教え
るようになり、江戸時代に
全国二万二、〇〇〇カ所にま
で広がった寺子屋の基礎を
つくりました。私は足利学
校を寺子屋の先生の養成機
関の起源と考えます。

江戸時代の庶民の教育を
支えた寺子屋を現代に引き
継いだのが学習塾でありま

すので、学習塾の先生方の
研修の場として足利学校の
ある足利市は最も適切かと
判断しました。

何よりも 「授業力」の向上を

——なぜ「チョーク一本で



「教育改革」なのですか。

私は、教育の成果を決定する要因は本人の自覚と教師の力量であり、本人の自覚を促すことは教師の力量に含まれると考えます。教育の質とは、カリキュラムの質、教師の質、マネジメントの質であると考えます。また、国際的な視野で一人ひとりの国民の基本的な能力を強化して国家の競争力を強化し、国民一人ひとりが人生において成功し、地域や国、国際社会を正常に機能する社会にもっていかくことを教育改革であると考えます。

そうであるなら、教育を直接担当する先生一人ひとりの力量形成は、教育改革のために何が何でも成し

遂げなければならない。教育で大切なのは、教科以外の「かくれたカリキュラム (Hidden Curriculum)」と「ヒドン・カリキュラム」と言われる教育活動も大事だが、教科教育も大事。教科

教育の中心は教室での「授業」でありますので、授業を展開する力、つまり「授業力」を自らの力で毎日少しずつでも向上させる能力こそが、先生の力量として最も求められます。その授業の基本中の基本の一つが導入部分で、学ぶべき内容を「うん、なるほど」とわからせること、腑に落ちるようにならねばなりません。この全国模擬授業大会では、毎年、授業をするにあたって最大のテーマの一つである導入部分の「理解」に限定した教授法を科目別に発表し合い、その技を競い合います。

教育とは、目の前にいる一人ひとりの児童・生徒・学生をどうにかしてやらな

ければという高い志に基づいた熱い情熱、熱情で行う精神的活動であると私は確信いたします。教育改革の基本は教師の力量の大幅向上で、これ以外にはありません。

教科教育の中心は教室での授業ですから、チョーク一本でいくらでも教育改革は可能です。先生が変われば、つまり先生の力量が大幅に向上すれば、いくらでも教育内容はよくなりま

す。そのきっかけを二人でも多くの先生方につかんでいただきたいと考え、模擬授業大会を開かせていただいております。

研修として 効果絶大な模擬授業

—— 学習塾、予備校、私立学校の経営者の先生方にお伝えすることはありますか。

先生方はじめ、この『月刊私塾界』、青木フौरラムを主宰なさる青木清先生のおかげで、この大会も四回

目を迎えることができました。ありがたく、心から感謝申し上げます。

先生の研修として、模擬授業の効用は図り知れませんが、絵画にとつてデッサンはその骨格を正確に把握するための基礎中の基礎で、ピカソも、マティスも、デッサンを年がら年中やっていたそうです。

教科を教える先生にとつて、レッスン・プラン(教案)を書き上げた上で一人で模擬授業に励むことは、画家にとつてのデッサンにあたるように思えてなりません。

各学習塾、予備校、私立学校においても、授業力向上のために模擬授業をすべ

ての先生に奨励していただきたく希望いたします。レッスン・プランを毎日書き、模擬授業を自主的に行なった上で本気で授業に臨む先生が一人でも多くなれば、その学校の教育の質は大幅に向上すると思えます。

—— 最後にひとことどうぞ。

授業力向上を含め、教え手としての力量向上のために大切なことは、「自省(自らを振り返ること)」「リフレクション」です。毎回の授業のレッスン・プランの中に、その日の反省内容を赤で書き記し、毎日、毎日読み直すこと。昨日よりは今日、今日よりは明日、少しでもよい教育ができるようにと念じながらレッスン・プランを書き続け、一人模擬授業を続けることです。この意味で、レッスン・プランは先生としての成長の歴史となります。

今月も、読めば参考になる本を一冊ご紹介させていただきます。

柳宗悦著『民芸とは何か』(講談社学術文庫)です。学習塾や予備校は日本にとつての民芸、日本様式の一つのような気がしてなりません。来年も6月6日(日)頃に第5回全国模擬授業大会を開催したいと計画しています。ぜひご参加賜りたくお願い申し上げます。

(09年8月16日記)

開講式あいさつ資料

9:30 ~ 9:50

栃木刑務所

一生勉強、一生青春
- 教育ある人とは一生勉強し続ける人 -

株式会社 開倫塾
代表取締役社長 林 明夫

1. はじめに

- (1)おはようございます。私は、このクラスを担当する先生方のいらっしゃる開倫塾という学習塾の代表の林と申します。今日は、初めての授業なので開講式のごあいさつに参りました。よろしく申し上げます。
- (2)今、私と3人の先生方はマスクをしています。これは、新型インフルエンザが流行っていますので、それをこの刑務所の中に持ち込まないためです。マスクをしてお話することをご了承下さいね。
- (3)皆様はこれから3か月間毎週1回このクラスで勉強をされますので、どうしたらよく勉強ができるかを、今から20分間お話をさせていただきますのでお聴き下さい。

2. 目標をもって勉強しよう

- (1)短い期間ではありますが、勉強するときには目標をもつことが大切です。次のような目標をもってこのクラスで勉強して頂ければ素晴らしいと私は考えます。
- 図書室のいろいろな本がよく読めるようになること
 - 新聞がよく読めるようになること
 - 計算がよくできるようになること
 - しつけ(躰)、つまり美しい立居振舞いと敬語表現を含む言葉遣いを身につけること
- この4つの目標を目指し、このクラスで勉強して下さいね。

3. 勉強の仕方を身につけよう

勉強を進めるときには、次のような3つの段階に分けて勉強の仕方を工夫すると素晴らしい効果が生まれます。このクラスを通して、1つ1つの段階にふさわしい勉強の仕方を身につけて下さいね。

- (1)うんなるほどよくわかる、腑に落ちること(理解)
勉強をするときに一番大切なのは、今勉強していることをうんなるほどよくわかることです。腑(ふ)に落ちることです。よく理解することです。

そのためにはどうしたらよいか。まずは先生のお話をよく聞いて下さいね。教科書や教材をゆっくりでいいですから、自分の力でよく読んでみて下さいね。

そして、よくわからないことがあれば遠慮(えんりょ)なせずに、これはどういうことですかと先生に質問して下さい。わからないままにしないことが大切です。

自分で勉強するときには、わからないことばに出会ったときには、どんどん辞書(じしょ)を引く、利用することも大事です。図書室に辞書があるようですので、是非辞書をたくさん利用して下さいね。

このように、まずはうんなるほどと「理解」することが大切です。

(2) うんなるほどとよくわかったことをきちんと身につけること、覚えてしまうこと(定着)

うんなるほどとよくわかったら、次に何をしたらよいでしょうか。うんなるほどとよくわかったことでも、時間がたつとその多くを忘れてしまいます。ではどうしたらよいでしょうか。うんなるほどとよくわかったことを忘れないように、身につけるための練習をすることが大切かと思えます。練習には3つあります。

まず第1は、「声を出して読む」こと、「音読(おんどく)」です。一度うんなるほどとよくわかったことを、何回も、何十回も声を出して読んでみて下さい。

(ア) 新しいところを勉強する前に、前回までに、つまり今までに勉強したところを声を出して何回も読むと、今までの勉強でうんなるほどとよくわかったこと、理解したことが身につきますし、また、新しいことを100%理解するのにとても役立ちます。

(イ) 私には弁護士をしていた弟がおりましたが、その弟は司法試験を受ける勉強をしているときに、法律の教科書を声を出してよく読んでいました。教科書の新しいページを勉強するときには、1ページからその前のページまでを一度声を出して読んでから勉強すると、新しい内容は100%よくわかるものだと私に話しておりました。

(ウ) 一度うんなるほどとよくわかったことを声を出して読むことは、勉強したことを身につけるのにとても役立ちます。是非やってみて下さいね。

声を出して読む練習の次にやった方がよいのは、書き取り練習です。

(ア) ちょっと書くことが難しいなと思う言葉は、何回も、何回も書き取り練習をしてみましょう。

(イ) 漢字の書き取り練習をするときには、「書き順」にも気をつけましょうね。

(ウ) 近くに紙やえんぴつがなければ、手の平に書く練習をしましょう。練習さえすれば、難しい言葉でもいくらかでも覚えられますよ。

(エ) 英語を勉強している人は、書き取り練習をたくさんしてつづり(スペリング)を正確に覚えて下さいね。

身につけるための練習として最後は、「計算練習」「問題練習」です。

(ア)なぜそのような答えになるのか、一度うんなるほどとよくわかった計算や問題は、その計算や問題を見たらパッとその答えが出るよう「計算練習」「問題練習」をすることをおすすめします。

(イ)例えば2に3をたすとはどのようなことか、 $2 + 3 = 5$ という計算の意味がよくわかったら、 $2 + 3$ という計算問題を見たら、その瞬間にパッパッと5という正しい答えが出るようになるまで練習をすると素晴らしいと思います。

(3)うんなるほどと「理解」し、3つの練習によって身につけた「定着」させたことを、「実際に使える」、「役立つ」、「応用する」こと。

このクラスで身につけたことをどんどん使い、役立ててみるのが大事です。

とりあえず図書室に行き、ちょっと難しめの本を読んだり、辞書に親しむことをおすすめします。新聞も一面からどんどん読んでみて下さいね。

社会に出ると、このクラスで学んだことがどれほど役に立つかわかりますよ。どんどん使ってみて下さいね。

4. 学力を高めるポイント

(1)本をたくさんじっくり読むこと

学力の高い人は、本をたくさん読んでいます。

ただし、本は1回読んだだけではなかなかよくわかりません。同じ本を5～6回読むことをおすすめします。

読んでいて気に入ったところはノートに書き抜き、そのノートを繰り返し読むと自分のものになります。

「書き抜き読書ノート」をつくってみましょう。一生の宝物になります。

本をたくさんじっくり読むと、「思慮深さ」が身につきます。自分を振り返る力(省察する力)が身につきます。

(2)「学び方を学ぶ力」を身につけよう

せつかく勉強をするのなら、この勉強を成功させるにはどのようにしたらよいだろうかといつも考えて下さいね。

どのようにしたらよくわかるか、よくわかったことを身につけることができるかを時々考えることが大切です。

このやり方はいいなと自分で考えたら、勇気をもってそれをやってみる。

学び方を学ぶことも大事な能力です。

5 . おわりに - 私の好きなことば -

私の住む足利市出身の書家、相田みつを先生の言葉を開講にあたり皆様にお贈りいたします。「一生勉強、一生青春」
がんばって下さいね。

以上

[コメント]

- (1) 開倫塾では、栃木刑務所の依頼により、基礎学力の充実が必要とされる受刑者への教育を、社会貢献活動の一環として 2008 年 1 月から行っている。
2 人の開倫塾のベテランの先生方が、6 名の受刑者に 3 か月コースで開倫塾の教材を使用しながら行っています。
- (2) この開講のあいさつ資料は、9 月にスタートしたコースの初回に行われたあいさつのもので、15 分間の予定のあいさつであったので、予め原稿を書き、暗記し、何回かリハーサルをしてから行ったものです。
- (3) 衆議院議員であった猪口邦子先生から、演説やスピーチの名手と言われたイギリスのブレア首相は、話す直前まで発言メモを暗記し続け、何も見ずに自分のことばで話をしているのを身近で見たと教えられて以来、あまり話の上手でない私もできるだけ「ブレア方式」に挑戦しています。このあいさつも何も見ずに行いました。
- (4) 教育ある人とは、一生勉強し続ける人を言います。困難な状況にあっても、よく生きようと決意し、チャレンジし続けることは尊いことだと私は考えます。

- 2009 年 10 月 28 日 林明夫記 -